

や わ た は ま

この社協だよりの発行には、赤い羽根共同募金の
配分金が財源の一部として活用されています。

2025
7月号
Vol.116

社協だより

[発行] 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

八幡浜市松柏乙1101番地 八幡浜市保健福祉総合センター2階

TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506



八幡浜市社協の各種SNSはこちら



Instagram



Facebook



公式LINE



ホームページ



100歳!



健康クラブでお祝いをしました



令和7年4月15日（火）、健康クラブで『お誕生日会』をしました。

この日の主役は、松村さん。4月で100歳のお誕生日を迎えました。お祝いのケーキを手に、素敵な笑顔で記念撮影をしました。

元学校の先生ということもあり、知り合いが多く、たくさんの方とコミュニケーションを取り、健康クラブの活動を楽しんでいます。

健康クラブの利用も約10年となり、知り合いもさらに増えているようです。

また、地域の方からも「松村さんのように元気で過ごしたい」と目標にされており、それを聞いて「私も頑張らないけん」という思いを抱いておられます。

いつも素敵な笑顔でお話をしてくださる松村さん。これからも、健康クラブの一員として、一緒に場を盛り上げてもらいたいと思います。

健康クラブに興味、関心のある方は、本会・介護保険事業所までお問い合わせください。（0894-36-0262）

生活支援コーディネーター 地域の今とこれからを、 真剣に考える

第二層協議体「大島おたすけ隊」 今の島での暮らしと支え合いの現状

令和7年5月23日(金)、大島地区公民館にて、「大島おたすけ隊」のメンバー2名と生活支援コーディネーターで、会議を行いました。

平成30年から活動が始まって8年目。メンバーはもちろん、島民の高齢化も顕著となっていています。依頼内容も農作業などの力仕事から買い物、書類の手続き、日常ゴミ出しなど日常生活支援まで多岐にわたっており、島で暮らし続けるための細やかな支援が行われています。

第二層協議体「いな穂の会」 畑の野菜を地域活動に活用

「いな穂の会」では、養護老人ホーム湯島の里裏で野菜を育てています。令和7年5月22日(木)、定例会を行った後、玉ねぎを収穫しました。主任児童委員部会主催の八幡浜少年ホームとの交流会で、カレーの材料として活用される予定です。

6月中旬に実施予定の神山こども園の園児の皆さんを招いた、ジャガイモ掘りに向けて話し合うなど、地域の方々と交流する場・機会として、湯島の里とも連携しながら取り組んでいます。



活動状況を伺いました



育った野菜たちを収穫



手分けして花壇と桜並木をキレイに

第二層協議体「下ごしらえの会」 次の花に向けて、力を合わせて

令和7年5月27日(火)、「下ごしらえの会」の呼びかけにより、千丈地区新開町の花壇に朝から多くの方が集まりました。地区社協、民生委員・児童委員、造園組合、JR保全から有志が参加し、31名で次の花を植える準備と線路脇の草刈りを実施。加えて、アヤメとガザニアの植栽も行いました。

花壇や線路脇だけではなく、歩道のアスファルトを割って生えてきた雑草の除去もしっかりと行い、夏に向けて力を合わせて、花壇・歩道をキレイにすることができました。

夏の花は、6月初旬頃に植える予定です。

第二層協議体「チームだん畑」 メンバー新たに、防災などを考える

「チームだん畑」の現在の構成員は、民生委員・児童委員や公民館、高齢者・障がい者施設となっています。この度、白浜地区公民館長が交代されたため、新たにメンバーに加わりました。

白浜地区は主要な公共施設や福祉施設が多く集まっている地域ですが、地震により大きな被害が想定されている地域でもあります。地区防災組織も精力的に活動しています。

普段のつながり・支え合い活動と、防災活動をどう結び付けることができるか。難しい課題に真剣に向き合っています。



定期的集まり、課題に向き合う



意見を交え、普段の活動を労い合う

第二層協議体「福寿草」
市内他地区のボランティアと交流
 「福寿草」は、普段から乗合タクシーやJRなどの公共交通の活用について話し合っています。これまでも実際に利用してみながら、受診や買い物へのより良い利活用に向けた意見収集や話し合いを行ってきました。
 令和7年4月8日(火)、地域をまたいだ公共交通利用の可能性を体感するため、八日市や桜並木に立ち寄りながら、保内町までおでかけしました。川之石地区交流拠点施設みなせでは、「ミニボランティアグループほっと」のメンバーの皆さんと、普段の活動の状況やそれぞれの地域の現状について語り合いました。



避難時の支援の要否を確認する

川上地区社会福祉協議会
大きな災害とどう向き合うべきか
 令和7年5月29日(木)、川上地区社会福祉協議会主催の「ひとり暮らし高齢者のつどい」が開催されました。ここ数年は、防災について学ぶ機会とされています。
 生活支援コーディネーターが事前に一時避難場所をはじめとした防災に関連した場所を回り、それを基にしたクイズを出題したり、自分や周りの方が避難する際に手助けが必要か考えたり、ハザードマップや防災リュックの中身を確認したり。参加者の皆さんと意見を交えながら楽しくも真剣に、いざという時のための知識を身に付けていきました。

八幡浜市では、15の地区社会福祉協議会(以下、地区社協)が活動しています。社協会費や赤い羽根共同募金など、地域の皆さまから寄せられる会費・寄付を主な財源としながら、暮らしに寄り添う様々な事業に取り組んでいます。構成メンバーは地域によって異なりますが、民生委員・児童委員や主任児童委員、福祉委員、見守り推進員、公民館、区長、学校、PTA等、様々な立場で参画いただき、地域の福祉を共に考えています。
 令和7年4月10日(木)19時から、JA西宇和日土出張所にて、日土地区社協総会が開催されました。
 今年度も、多くの交流やふれあいのある活動など、様々な事業を計画されています。当地区ならではの問題等にも触れながら、「地区社協の活動に取り組みみたい」と意気込みを語られていました。
 5月30日(金)13時30分からは、千丈地区公民館にて、千丈地区社協総会が開催されました。
 千丈地区社協も他の地区社協同



日土地区社協 総会の様子

様に様々な事業を企画しており、毎年行っている救急救命講習会は、中学校入学を控えた小学6年生を対象としています。身近な方だけでなく、通学時や学校生活でも活用されることを願い、長年独自で取り組まれています。
 他の地区社協においても、新年度を迎え、協議を重ね、工夫を凝らして活動されています。地域の皆さまと共に歩んでいる地区社協のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

地区社会福祉協議会の取り組み
各地区社会福祉協議会で総会が開催されました

「心のサポーター養成講座」を開催しました！

5月29日(木)に「心のサポーター養成講座」を開催しました。昨年10月に愛媛県で初めて開催し、早くも2回目の開催となりました。当日は60名の方が修了し、新たに心のサポーターが誕生しました。

この講座は、誰もが心の不調を感じる現代において、ストレスや不安を抱えた身近な人々の話を聴く傾聴をテーマに、心の不調のサインに気づき、心の手当をすることについて学ぶ講座です。地域の方の心の健康を支える取り組みとして近年全国的に注目を集めており、学校、職場、地域など様々な場面で、年齢を問わず受けていただくことができます。

今回は講師に、八幡浜医師会立双岩病院の島内美月精神保健福祉士にご登壇いただきました。心の病気について知り、心の不調のサインに気づくポイントなどを具体的に学ぶことができました。後半の選択科目では、前回開催の内容とは異なる「ストレススコピング」を学び、自身自身のストレス対処についても

学びを深めることができました。

また、ペアワークではお互いに話を聴く実践を行い、会場内には皆さんの優しい声と明るい笑い声が響き渡りました。

講座終了後、参加者へアンケートで満足度を5段階で訪ねたところ、平均4.5以上の結果となり、皆さんにとっても有意義な講座となりました。今後も、継続して養成講座を実施する予定ですので、ご興味のある方はどうぞご参加ください。

【参加者の感想】

- ・実際に隣の人と話すことで、ポイントを押さえながら学べた。
- ・職場、家族の不調に気づくためにもまずは自分のストレスに適切に対処して余裕を持ちたい。



会場の様子

自立相談支援事業 カジュアルミーティングで「仕事」について考えました！

市社協では、八幡浜市から受託して、生活、仕事、家計などでお悩みを抱えている方の相談を受け付けています。しかし、相談に来られた方同士が交流する機会や、どのように暮らしが変化しているのかを知る機会はまだあまり多くありません。そのため、5月27日(火) 13時30分から、カジュアルミーティングと題して、約3年前に相談をいただいた男性の方々に当時の思いや、仕事をするまで行ったことなどを発表いただきました。4名の方が参加し、多様な働き方があることを知り、仕事のイメージを膨らませたり、似た境遇の方々と思いを共有したりすることができました。

今回登壇いただいた男性は、自宅で引きこもりがちだった頃にご相談をいただきました。ご自身の病気の治療をしながら、ボランティア活動や軽作業を行って生活リズムを整え、約1年半をかけて就職しました。就職までの期間を振り返り、生活のメリハリができていたことを実感しながら、社会参加を通して自

信をつけていったことを話していただき、今ではキャリアアップも考えています。発表を聞いた参加者からは「勉強になった」「具体的な話が聞けて、イメージが湧いた」と前向きな感想をいただきました。発表が終わると、お菓子と飲み物を頂きながら雑談を交えた意見交換を行いました。同じような悩みや不安を抱えていることを共有することで「自分だけじゃない」と前向きに次のステップを考えることができ、とても良いミーティングとなりました。今後も続けていきたいと思っています。



カジュアルミーティングの様子

申込
不要

フードパントリー

令和7年

7.13 (日) 10:00~13:00

会場：八幡浜市保健福祉総合センター
4階 多目的ホール

お問い合わせ

社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会
〒796-0010 八幡浜市松柏乙1101番地
TEL:0894-23-2940 FAX:0894-23-0506
<https://yawatahamashi-syakyo.jp>



フードパントリーとは？

地域の皆さまや企業などからご寄付いただいた食糧品を、必要とするご家庭に無料で配布する取り組みです。

当日は、約2~3日分の食糧品を袋詰めしたものをお一人様1袋お渡しいたします。

※荒天（台風など）や天災、感染症拡大等により開催を中止する場合がございます。
その際にはホームページ、SNS等で発表いたしますのでご確認ください。
※駐車場には限りがございます。あらかじめご了承ください。



例

※当日にお渡しする食糧品とは異なります。

令和7年度 心配ごと相談所のご案内

市社協では、地域の皆さまを対象とした「心配ごと相談所」を開設しています。一般相談員（民生委員・児童委員等）と専門相談員が受け付けます。すべてのご相談は無料です。秘密は守られます。

八幡浜 会場

(八幡浜市保健福祉総合センター 2階)

一般相談	各月第1木曜日
相続相談	各月第1月曜日
法律相談	各月第2木曜日
年金労働相談	各月第3木曜日
家計のお悩み 弁護士相談	各月第4木曜日

保内 会場

(保内町保健福祉センター 3階)

一般相談	各月10日
法律相談	7月17日、 10月16日、1月22日

※一般相談以外は要予約

※年末年始、祝休日等で日程が変更となる場合があります。
各月、八幡浜市発行の広報「やわたはま」に相談日を掲載していますのでご確認ください。

お問合せ・ご予約先

八幡浜市社協地域福祉課

☎0894-23-2940

過去には、こんなご相談を受けています

「金銭トラブル」「離婚」「家庭内の心配」「土地の相続登記」…

無料相談会

予約制

2025年

午前 10:00~12:00

7月19日 (土) 午後 13:00~15:00

📍 場所：八幡浜市保健福祉総合センター
4階 多目的ホール

1世帯
1回30分



～このような相談を受けています～

- ・ 借金や滞納に関すること
- ・ 仕事に関すること
- ・ 家族問題、離婚に関すること
- ・ 介護に関すること
- ・ 相続に関すること
- ・ 近隣トラブルに関すること
- ・ その他、生活に関するお困りごと

など

弁護士、司法書士、社会福祉士、自立相談員
がご相談をお受けします。

申込方法：右のQRコードから
お電話での申込も可
申込締切 7/11まで



主催：八幡浜市社会福祉協議会

TEL：0894-23-2940



子育て世代の 教育費

参加
無料

セミナー&相談会

¥

- ✓ 教育費ってどのくらいかかるの？
- ✓ どうやって備えたらいいの？
- ✓ お金を借りるときに気をつけることは？

¥

日時

令和7年8月2日(土)

【セミナー】10:00～11:30

【相談会】11:40～13:40(1世帯30～60分)

お申込はコチラ

場所

八幡浜市保健福祉総合センター
4階 多目的ホール

(〒796-0010 八幡浜市松柏乙1101番地)



お申込みメ切
7月25日(金)

定員

セミナー:先着50名、相談会:先着6世帯

託児あり

※ご希望の方は、参加申込時に併せてお申込みください。
※お申込みがない場合ご利用いただけませんので、ご注意ください。

- ※上記QRコードより参加申込みください。
- ※セミナー、相談会、託児ともに同じフォームからお申込み可能です。
- ※相談会は個別対応となります。セミナー後、相談時間までお時間を要する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※このセミナーは伊予銀行八幡浜支店のご協力を得て開催します。

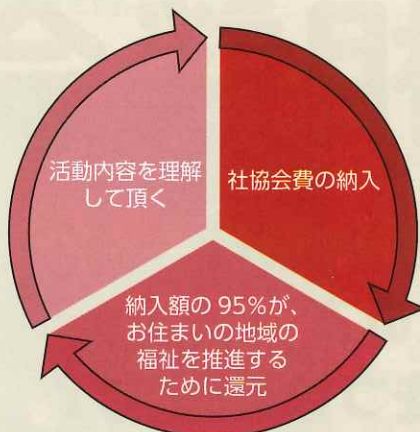
社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

TEL:0894-23-2940

社協会費のご協力をお願いします！

社協会費って？

社協会費は、昭和47年スタート。赤い羽根共同募金と並び、八幡浜市の地域福祉を支えるための貴重な財源として役立てられています。



社協会費はどこに？

主に、市内14の地区社協の取り組みに活用されています！



給食サービス



ひとり暮らし
高齢者のつどい

令和6年度 社協会費納入実績（地区社協別）

地区社協名	会費納入額（円）
江戸岡	435,350
松蔭	497,600
白浜	660,650
千丈	489,000
神山	657,900
舌田	121,000
川上	201,500
真穴・大島	250,000
双岩	273,000
日土	317,400
喜須来	511,170
川之石	557,500
宮内	706,401
磯津	107,500
合計	5,785,971

特別会費

1,000円

各世帯、個人、団体、企業の皆さまにご協力いただいています。

一般会費

500円

各世帯にご協力いただいています。

令和7年度

社協会費領収証

金 円也

上記のとおり受領しました
令和 年 月 日

殿

社会福祉法人
八幡浜市社会福祉協議会

お礼のことば

平素から社会福祉事業につきましてはご協力をいただき有難く厚くお礼申し上げます。
今後ともよろしくお願い致します。

令和7年度

社協会員の章



社会福祉法人

八幡浜市社会福祉協議会

社協会費を納入いただいた方にお渡ししています。